

# 認定電気工事従事者認定講習への参加報告

共通機器部門 放射線管理技術班 笹谷 晋吾

## 1. はじめに（目的等）

放射線施設を含むすべての建物には電気設備が備わっており、依頼業務である放射線施設の管理を行ううえで電気工作物やそれに付随する電線、配線器具、機械器具等について理解しておくことは重要である。また近年電気設備を含む労働災害の発生件数が増加しており、普段接することが多い低圧電気設備であっても誤った取り扱いにより重篤な結果がもたらされている。このため、電気設備について正しい知識・技術を理解し、安全に作業を行えるように認定電気工事従事者認定講習を受講した。

## 2. 期間・場所

期間：令和5年3月7日（火）

場所：広島県健康福祉センター（広島県広島市南区皆実町1丁目6-29）

## 3. 参加者等

約160名

## 4. 研修内容

配線器具並びに電気工事用の材料及び工具

電気工事の施工方法

自家用電気工作物の検査方法

自家用電気工作物の保安に関する法令

## 5. まとめと感想

講習は電気設備の概要だけでなく電気工事で用いる多種多様な材料や工具の特徴、電気図面の見方、点検方法、適用される各法令の位置づけ等広範囲にわたり、自分の知見を広げることができた。ただ安全のためにはさらに理解を深めることが重要であり、これからも引き続き学ぶ努力をしていきたいと思う。